

平成18年（2006年）度第二回理事会議事録

事務局

- 1 日時 平成18年（2006年）7月27日（木）午後4時～午後6時
- 2 場所 （株）RWorks会議室
- 3 出席者（敬称略） 榎本博之、小碓暉雄、澤田 要、高橋正視、新部 裕、能登末之、樋口貴章、山田博英、三田守久
委任状提出者（敬称略） 足立國功、大塚裕章、木ノ下勝郎、中村一孝、林 香
欠席（敬称略） 杉田義明

会長欠席（委任状提出）にともない、副会長 三田守久理事が議長をつとめる。

4 報告事項

（1）平成18年（2006年）度の理事会、事務局会議日程（三田）

今年度の理事会を以下の日程で開催することとした。
なお理事会の3週間前に事務局会議を開催することとする。
場所については、理事会、事務局会議とも（株）Rworks会議室とする。

平成18年（2006年）度理事会&事務局会議の日程

理事会（時間：1600～1800）

- 第1回 平成18年（2006年）5月30日（火）・・・開催済み
 - 第2回 平成18年（2006年）7月27日（木）
 - 第3回 平成18年（2006年）9月28日（木）
 - 第4回 平成18年（2006年）11月30日（木）
 - 第5回 平成19年（2007年）1月25日（木）
 - 第6回 平成19年（2007年）3月29日（木）
- 平成19年（2007年）度
- 第1回 平成19年（2007年）5月31日（木）・・・未定

事務局会議（時間：1600～1800）

- 第1回 平成18年（2006年）6月15日（木）・・・第3木曜日
- 第2回 平成18年（2006年）7月6日（木）・・・理事会の3週前
- 第3回 平成18年（2006年）8月10日（木）・・・第二木曜日
- 第4回 平成18年（2006年）9月7日（木）・・・理事会の3週前
- 第5回 平成18年（2006年）10月5日（木）・・・第一木曜日
- 第6回 平成18年（2006年）11月9日（木）・・・理事会の3週前
- 第7回 平成18年（2006年）12月7日（木）・・・第二木曜日
- 第8回 平成19年（2007年）1月11日（木）・・・理事会の2週前
- 第9回 平成19年（2007年）2月1日（木）・・・第一木曜日
- 第10回 平成19年（2007年）3月8日（木）・・・理事会の3週前
- 第11回 平成19年（2007年）4月5日（木）・・・第一木曜日
- 第12回 平成19年（2007年）5月10日（木）・・・理事会の3週前

（2）総会後の事務処理の報告（能登理事）

監査報告書を添付のうえ、内閣府、税務署への届けを昨日（6/14）提出した。

（3）会員状況の報告（7月20日現在）（能登）

アップルコンピュータ社から賛助会員としての入会希望があった。

現在の状況：

- 正会員：60名
- 一般会員：59名
- 賛助会員：10機関

それぞれ（正会員・賛助会員）に会費の支払いの滞った会員が若干ずつあり、そのうちから何人（機関）かが退会となるものと予想される。

（参考）定款 第9条（会員の資格の喪失）

会員が次の各号のいずれかに該当するに至ったときは、その資格を喪失する。

．．．

3) 継続して2年以上会費を滞納したとき。

（４）経理状況の報告（能登）

入金状況の報告。

未納の会員には、事務局より会費のお支払いを促すはたらきかけをおこなう。

現在の手持ちの現金：1,596,283.-円

内訳 銀行口座：1,464,283.-円 郵便局：13,200.-円

現在未払いとなっている金額：7,319.-円（各種事務費用）

総会ならびにイベントの収支報告

収入 103,000.-円

支出 314,975.-円

収支 211,975.-円

5 審議事項

（１）平成18年度の活動にあたって

活動（事業）の企画立案にあたって担当理事を決める。

理事会において承認のうえ活動を開始する。

事務局は担当となった理事の活動を適宜サポートする。

活動（事業）ごとの担当理事（敬称略）

（事業のなかの詳細な活動項目については『平成18年度事業計画書』を参照）

li ㉒j オープンソースソフトウェアおよびその利用に関する啓蒙普及を図る事業

担当理事：能登理事

事務局：岡崎、佐野、鈴木、三喜

□ ニュースレターを発行する。隔月程度を目処に、事務局において企画する。

□ 他団体との連携などを視野にいれて何回かのセミナーを開催する。

（ロ）オープンソースソフトウェアおよびその利用に関する情報の収集・蓄積・整備および提供を図る事業

担当理事：地方自治対向け活動 澤田理事

OpenOffice.org普及活動 山田理事

事務局：鈴木、佐野、ほか都度配置

地方自治体向け活動については、前年度の方針を踏襲、引き続き澤田理事が担当する。

OpenOffice.org については、まずはoo2bの会員拡大を展開中。山田理事が引き続き担当する。

DBの構築に関して理事会において継続審議。

（ハ）オープンソースソフトウェアおよびその利用に関する技術促進を図る事業

担当理事：三田、小碓理事

事務局：適宜配置

「ビジネスモデル」に関する調査をおこなうことを主体に考える。

具体的には、実際にOSSのビジネスを展開しているかたがたに事例の発表と研究を実践的におこなうようなフォーラムを何回か開催する。概要、以下のような要領で開催する。

・OSSのビジネス（モデル）の事例を実践的にスタディする。

- ・毎回、一事例を取り上げる。
- ・参加者全員でディスカッションをおこなう。
- ・発表で1～1.5時間、討論で1.5～2.0時間程度を目処とする。
- ・記録を「事例研究レポート」として残す。HPにも掲載する。
- ・当面、毎月ないし2ヶ月に1回開催する。
- ・2006年8月より2007年3月までに5～8回を開催し第一期とする。
- ・事務局は、OSSAJ事務局が兼任する。勉強会の世話役をおく。
- ・定員30～40名程度とする。
- ・（基本的には）講師謝礼は支払わない。
- ・参加費は1000円～2000円程度、場所代、テキスト代、お茶代に充当する。
- ・他団体からの参加も認める。

(二) オープンソースソフトウェアおよびその利用に関する社会的および法的問題の調査・研究・提言を図る事業

担当理事：林 理事
事務局：適宜配置

ライセンスに関する勉強会、セミナーなどを何回か開催する。
FSIJ理事の進藤美希氏のご協力をいただいて「ソフトウェアとコンテンツの著作権管理」に加えて最近のGPLv3.0などの話題をいれながら、何回かのセミナー（ないしは勉強会）を開催する。林理事が担当する。

(ホ) オープンソースソフトウェアに関わる人材育成のための研修・研究および認定を図る事業

担当理事：未定
事務局：未定

継続審議。

(ハ) オープンソースソフトウェアに関わる人材および団体の活動支援および交流を図る事業

担当理事：高橋理事、小碓理事
事務局：適宜配置

ビジネスショウ、OSC2006、MSCOなどと連携を進める。

- ・小碓理事より、OSC2006への参加のしかたについて提起があり、詳細が決まったところで理事会にかけたいとのことだった。とりあえずOSC2006で配布されるパンフレットに当協会の案愛を載せるかどうか近々の問題とあるであろう。
- 高橋理事より、MSCOにおいて新宿区の事業への「提案募集」に応募の予定があり、OSSAJを協力団体として記載することについての提起がありました。

(2) 経費の使用に関する規定の件

当面、以下のように取り決めた。

当面は、経費を使用しようとする当事者が、「目的」、「金額」などを文書で事務局長宛に提出し、事務局長の「了解」のもとで使用するものとする。経費を使用した当事者は事後、経費の精算書とともに報告書を事務局長宛に提出するものとする。

事務局長は、定期的な上記費用を集計、整理のうえ、会長に報告し、併せて直近の理事会に報告するものとする。

(3) 当協会において「OpenOffice.org」を利用することについて

全員がOpenOffice.orgを利用できるかどうかについては、とりあえず措いておき、OpenOffice.orgで書いたものをPDFで送る（見られる）ということから始める、ということとした。本日の理事会議事録もPDFで配布することとする。

議事録署名は、高橋正視理事、山田博英理事の2名がおこなうこととした。

以上